

ColBase

国立文化財機構所蔵品統合検索システム

フリーワード

詳細検索



お知らせ

お知らせ一覧

2020年2月20日

ColBaseをリニューアルしました。デザインを一新してより見やすい画面にし、検索機能を改善して目的の作品を探しやすくしました。また、画像や解説文を含む作品データの品質も改善しました。なおリニューアルにともない、作品...



ColBase

国立文化財機構所蔵品統合検索システム
<https://colbase.nich.go.jp>

阿見 雄之 AKO Takayuki

(東京国立博物館情報管理室長/
文化財活用センターデジタル資源担当室長)

図書館総合展 2021.11.3
「そのオープンデータ、グッズにしたいですか？」
CC BY 4.0

ColBaseについて

ColBase: 国立文化財機構所蔵品統合検索システムは、国立文化財機構の4つの国立博物館(東京国立博物館、京都国立博物館、奈良国立博物館、九州国立博物館)と一つの研究所(奈良文化財研究所)の所蔵品を、横断的に検索できるサービスです。

このシステムに収録しているデータは、各施設の所蔵品を対象としており、寄託作品は含まれません。また画像については、作品の著作権保護期間をすぎているもののうち、デジタル画像が準備されているものに限られます。また日本語以外の言語によるデータの収録も、一部の作品に限られます。

データの内容には不十分な点や、一部に不備・誤りがある場合があります。継続的に訂正を行なってまいりますが、正確性等について保証するものではありませんのでご了承下さい。

ColBaseのあゆみ

2017年3月

東京、京都、奈良、九州の4つの国立博物館の所蔵品を対象とするデータベースとしてスタート

2018年12月

当初の日本語と英語の2言語での名称や解説文提供に、中国語と韓国語を追加

2020年3月

システムリニューアル 画面デザインの更新、奈良文化財研究所の木簡を追加、音声ガイドファイル



作品画像一覧ページ

ダウンロード

利用規約 >

作品画像一式

J-36697_ja_埴輪 挂甲の武人_20151001.wav

J-36697_zh_埴輪 挂甲の武人.mp3

J-36697_kr_埴輪 挂甲の武人.mp3

J-36697_en_埴輪 挂甲の武人_20151001.wav

埴輪 挂甲の武人

はにわ けいこう ぶじん


埴輪 挂甲の武人、東京国立博物館の誇る国宝の埴輪です。全身を甲冑で固め、大刀と弓矢をもつ勇ましい姿の人物埴輪で、6世紀の東国の武人のいでたちを知ることができる貴重な資料です。まず、冑（かぶと）から見てゆきましょう。顔を守る頬当てと後頭部を守る鑑（しころ）が付いた日本列島独自の形の冑です。鉢の部分には粘土の小さな粒が貼り付けられています。これは鉄板を組み合わせ、薪でとめて作られていることを忠実に表現したものでしょう。甲（よろい）も小さな鉄板を縫いあわせて作られていたようです。腰を守るスカートのような単裙（くさずり）がついていますね。さらに、肩や膝を守るパーツ、手を守る鑓手（こて）や、膝当（すねあて）、冑甲（くつかぶと）など、細かい部分や構造までしっかりと表現されています。なお、後ろ側には螺結びにした結がついているので、紐を結んで装着したのでしょうか。次に武器を見てみましょう。腰には太く長い大刀（たち）を提げ、左手に弓を持っています。左手首に巻かれているのは弓を引くときに、手首を守る鞆（とも）でしょう。背中には鑑（やじり）を上に向けた5本の矢が入った鞆（ゆさ）を背負っています。まさに、フル装備のいでたちですね。この埴輪が出土した群馬県東部の太田市周辺では、同じような特色をもつ武人埴輪が数体出土しています。これらに共通する高い技術とすぐれた表現力から、この地域には埴輪作りを専門とするプロ集団がいたのではないかと考えられています。

小札を重ねた挂甲を身に著け、鉄製の甲冑で全身を固めた武人です。左手には弓、右手には大刀を持ちます。背負っている鞆@ゆざ@には、矢を入れています。埴輪の中でも写実的な造りをしています。古墳時代の中でも身分の高い権力者がモデルで、国宝では唯一の人物埴輪です。

詳細情報

文化財指定	国宝
分類	考古
員数	1個
作者	
時代世紀	古墳時代・6世紀
制作地	
出土地	群馬県太田市飯塚町出土
品質形状	土製
法量	高130.5 最大幅39.5
銘文等	
寄贈者	
所蔵者	東京国立博物館

あこからのお知らせ

-  クリックすると**全件**を表示。
- 詳細検索で“画像のない作品を除く”にチェックをつけておけば、画像あり作品を全件表示
- **作品URLが変更**となりました。
すみません、すみません、すみません
- 掲載画像を順次増加。サイズは**長辺3,000pixel**です。
- 音声解説を掲載しました。
- 画像、音声解説の**ダウンロード**ボタンをつけました。

ColBaseデータ概要 2021年11月1日現在

収蔵品件数:143,198件

画像あり収蔵品件数:24,100件

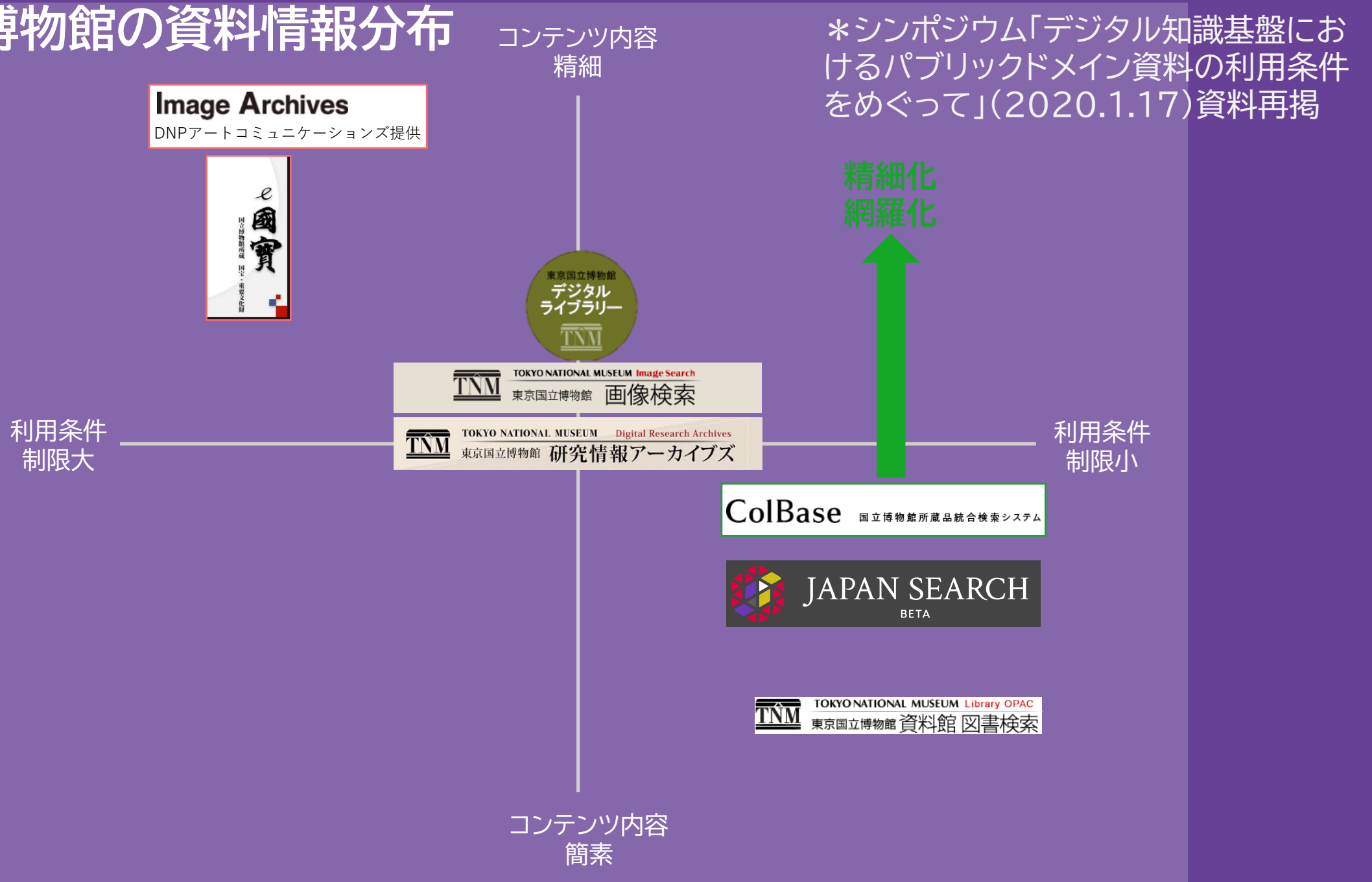
公開画像:72,338枚

<質問>

資料情報提供環境(e国宝、イメージアーカイブ)
との使い分けや関係性

★ 提供画素数は決められていますか？

東京国立博物館の資料情報分布



デジタルコンテンツ提供サービス比較チャート

*シンポジウム「デジタル知識基盤におけるパブリックドメイン資料の利用条件をめぐって」(2020.1.17)資料再掲

		登録件数	画像画素数	利用申込不要	商業利用可能	無償利用可能	複製	公衆送信／SNS	加工・変形
ColBase		○	△	○	○	○	○	○	◎
研究情報アーカイブズ	画像検索	○	○	○	×	○	△	△	○
	データベース	△	○	○	×	○	△	△	○
	デジタルライブラリー	△	○	○	×	○	△	△	○
e国宝		△	◎	—	—	○ 閲覧のみ	×	×	×
広報用無償貸出		×	◎	×	○	○	○	○	○
Image Archives		◎	◎	×	○	×	○	○	◎

提供画素数の概略

ColBase: 長辺最大3,000 pixel

e国宝: 詳細な観察に耐える高画素

ImageArchives等(館内撮影画像):

14,204 x 10,652 pixel

* 以前は9,000 x 7,000 pixel

<質問>

ColBaseってオープンデータなの？

クリエイティブコモンズ表記をつけないのは？

6. その他

1. 本利用ルールは、著作権法上認められている引用などの利用について、制限するものではありません。

2. 本利用ルールは、令和2年3月24日に定めたものです。**本利用ルールは、政府標準利用規約(第2.0版)に準拠しています。**本利用ルールは、今後変更される可能性があります。既に政府標準利用規約の以前の版にしたがってコンテンツを利用している場合は、引き続きその条件が適用されます。

3. 本利用ルールは、**クリエイティブ・コモンズ・ライセンスの表示4.0国際** (<https://creativecommons.org/licenses/by/4.0/legalcode.ja>に規定される著作権利用許諾条件。以下「CC BY」といいます。)と**互換性があり、本利用ルールが適用されるコンテンツはCC BYに従うことでも利用することができます。**

4. 当ウェブサイトに掲載されていない作品の画像や、より高解像度の画像など、当ウェブサイトに含まれないコンテンツについて、各博物館から提供できる場合があります。詳しくは、それぞれの画像利用窓口までお問い合わせください。

東京国立博物館 https://www.tnm.jp/modules/r_free_page/index.php?id=1841

京都国立博物館 <https://www.kyohaku.go.jp/jp/pct/index.html>

奈良国立博物館 <https://www.narahaku.go.jp/research/image/>

九州国立博物館 https://www.kyuhaku.jp/visit/visit_gazo.html

奈良文化財研究所 <https://www.nabunken.go.jp/usage/application.html>

<質問>

★ 出典および「当機構が作成したかのような態様で公表・利用しない」の望ましい表記とは？

<質問>

「第三者の権利」の有無、確認は利用者にはハードルが非常に高いです。
明示が曖昧の様に受け止められますが…。

政府標準利用規約2.0

https://www.kantei.go.jp/jp/singi/it2/densi/kettei/gl2_betten_1.pdf

2) 第三者の権利を侵害しないようにしてください

ア コンテンツの中には、第三者(当機構以外の者をいいます。以下同じ。)が著作権その他の権利を有している場合があります。第三者が著作権を有しているコンテンツや、第三者が著作権以外の権利(例:写真における肖像権、パブリシティ権等)を有しているコンテンツについては、特に権利処理済であることが明示されているものを除き、利用者の責任で、当該第三者から利用の許諾を得てください。

イ コンテンツのうち第三者が権利を有しているものについては、出典の表記等によって第三者が権利を有していることを直接的又は間接的に表示・示唆しているものもありますが、明確に第三者が権利を有している部分の特定・明示等を行っていないものもあります。利用する場合は利用者の責任において確認してください。

ウ 外部データベース等とのAPI(Application Programming Interface)連携等により取得しているコンテンツについては、その提供元の利用条件に従ってください。

エ 第三者が著作権等を有しているコンテンツであっても、著作権法上認められている引用など、著作権者等の許諾なしに利用できる場合があります。

***多様なデータ種に対応することが出来るような表現になっている。**

現在のColBaseでは、第三者が権利を有しているコンテンツは提供していない。

<質問>

★ 資料の典拠としてリンクを利用していますが、長く使えますか？

★ QRコードのアクセスログは蓄積します。このような利用データは博物館にとっては、必要なデータでしょうか？

<質問>

★ 好きな資料をいくつか教えてください。

<質問>

理想的な使われ方や取り組みをしている所、展望などを教えてください。

ColBaseデータ利用例

書籍・論文への掲載や、テレビ番組・動画配信での提示、商品パッケージデザインへの採用など多数あり。



ヤマザキ「ランチパック きなこもち」
(につぼん味めぐりシリーズ)での採用例
photo by Takayuki Aki
2020.7.22

「きなこもち」は喜多川歌麿の『高名美人六家撰・難波屋おきた』
「チキン竜田揚げ」は葛飾北斎の『富嶽三十六景・神奈川沖浪裏』
「鹿児島県産黒豚メンチカツ」は『五十三次図屏風』